



石城僧侶世界の異變

種々の醜怪事を慎め

石城僧侶に於ても醜怪な事件が頻りに起つて居る。昨今大衆の注意を引くのは、石城の醜怪事件の切手が未だ人に其の多きものあり。石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

僧侶は立派な職業也

坊さんが時に醜怪して俗に出るの、は亦ふまでもなく醜怪の非難のためである。其非難でない場合に往來する時は醜怪で一人の恥辱と一歩踏つかぬものである。そしてその仕事は大部分は醜怪事件の多きものである。その一般に、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

生活手段

僧侶と俗人とを比較するに、俗人は生活手段として、金銭の獲得を以て、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

一定報酬

死後の報酬に於ては、俗人は死後の報酬を得るが、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

僧侶も宗教家に非ず

僧侶は、現存の僧侶の態度を、宗教家に非ず、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

僧侶の告白

石城僧侶の告白、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

性源寺事件の結末

性源寺事件の結末、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

御佛を見失ひたる、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

テを以て、其の僧侶にして、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

大死一番活現成、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

石城僧侶世界の異變、石城の僧侶は、果が醜怪事を慎めずして、醜怪事件が頻りに起つて居る。

飽迄人を喰つた

イン子十精筆寮

自作の推奨文や讃辭 依然として其儘たり

名士の憤慨迷惑非常也

二日に於て平均筆速の速い
飽迄人を喰つた
イン子十精筆寮
自作の推奨文や讃辭
依然として其儘たり
名士の憤慨迷惑非常也

技術か 指導か

技術か
指導か
毎多数の御入會に忙
殺されて居りますので
小爲替、切手又は他の
振替用紙等に御申込
の方は必ず裏の番號を
御記入願ひます。又包
装紙のタイプライター
印書は名筆作製事務
能率の關係上機械に依
る次第不悪御諒下さ
い

十日間習字法

よく似ては居らざるか

十日間習字法
よく似ては居らざるか
安價でツル
此處が許術のコツ

安價でツル

此處が許術のコツ

安價でツル
此處が許術のコツ
手品は名
士の肩書

手品は名 士の肩書

手品は名
士の肩書
毎多数の御入會に忙
殺されて居りますので
小爲替、切手又は他の
振替用紙等に御申込
の方は必ず裏の番號を
御記入願ひます。又包
装紙のタイプライター
印書は名筆作製事務
能率の關係上機械に依
る次第不悪御諒下さ
い

各方面 内幕話

大日本電力株式會社（資本金八千四百萬圓）對東部電力株式會社（資本金二千四百萬圓）の合併は...

東部電力 大日本電力と成る

大日本電力株式會社（資本金八千四百萬圓）對東部電力株式會社（資本金二千四百萬圓）の合併は...

此の山崎氏は、思ひ出したことは、氏は、この合併に、其の熱心と、研究...

榮種油軍 部へ納入

東部電力株式會社は、最近、北陸地方の、代表的なるものとして、榮種の、...

東部電力を併合した 大日本電力を檢討す

東部電力株式會社を併合した大日本電力株式會社は、公稱資本金を、...

以上の如き取扱は、何れも必死の戦を、見せつゝあつたのである。...

時事小唄 のんきだね節 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

